

世羅町地域経済循環創造事業実施計画審査表

評価の判断基準・着眼点		配点
1	地域資源の活用 ・地域の名産品、特産品、地元名産の原材料、文化資源、自然景観等の地域資源を活用する事業であるか。（原材料を地域外から仕入れて製造した単なる加工品を地域資源とするもの、単に空き家等を改修して活用するもの等ではないか。） ・地域資源の特徴を生かし、ブランド化や知名度向上に寄与する事業であるか。 実施計画書： 別記様式第1号-1 II 地元原材料活用効果 別記様式第1号-2 II (6)商品・サービスの特徴	
	公共的な地域課題への対応 ・地域課題を的確に把握し、課題解決に向けた持続可能で地域への波及効果が見込まれる事業であるか。 ・町の各種計画に記載されている課題や施策の方向性等と合致している事業であるか。 実施計画書： 別記様式第1号-2 II (9)公共的な地域課題の解決に向けた実現策等	
3	地域人材の活用 ・実施内容により地域人材の新規雇用が十分に見込まれる事業であるか。 ・人的投資効果（地元雇用件費等の累計×7年／公費による交付額）は高い数値（目安1. 0倍以上）となっているか。 ・雇用計画及び育成計画は具体的に確実性があるか。 実施計画書： 別記様式第1号-1 II 地域の人的投資拡大効果 別記様式第1号-2 II (7)地域人材雇用計画等	
	事業内容のモデル性・実現性 ・同様の課題を抱える地域へのモデルとなる事業か。 ・4P（プロダクト、プライス、プレイス、プロモーション）のそれぞれの項目について、具体的にどのような考え方を持っているか詳しく記載されており、実現性があるか。 実施計画書： 別記様式第1号-2 II (8)事業戦略	
5	事業内容の新規性 ・事業者等によって今までの取組とは異なる新たな事業であるか。（単に生産量を増加させるもの、工場を増設するもの等、既存事業の拡大ではないか。） ・町内において、前例のない取り組みとなっているか。 実施計画書： 別記様式第1号-2 II (10)事業の新規性	
	事業の収支計画 ・収支計画に妥当性はあるか。 ・既存事業の決算規模と比較して過剰な資金を投入する計画ではないか。 ・融資について金融機関との調整が十分に行われているか。 実施計画書： 別記様式第1号-2 II (12)金融機関等との調整状況 別記様式第1号-2 III 連携する金融機関	
7	リスクに対する回避策 ・事業に内在するリスクを認識しており、そのリスクに対する回避策があるか。 実施計画書： 別記様式第1号-2 II (14)事業に内在するリスクと回避策等	
	8 ・補助金事業の完了後、当町の地域課題の解決のため、自立して事業を実施していくことができるか。 ・事業化段階及び事業化後のフォロー体制が整備されているか。 実施計画書： 別記様式第1号-2 II (15)事業化段階及び事業化後のフォロー体制のあり方について	
合計 100		

評価区分		
15点	15～13点 12～9点 8～5点 4点以下	とても良い 良い 要改善 不十分
15点	15～13点 12～9点 8～5点 4点以下	とても良い 良い□ 要改善 不十分□
15点	15～13点 12～9点 8～5点 4点以下	とても良い□ 良い□ 要改善 不十分
20点	20～17点 16～12点 11～7点 6点以下	非常に良い 良い 改善が必要 不十分□
10点	10～9点 8～6点□ 5～3点□ 2点以下	非常に良い 良い 要改善 不十分
10点	10～9点 8～6点 5～3点 2点以下	非常に良い 良い 要改善□ 不十分
5点	5点 4～3点 2点以下	非常に良い 良い□ 不十分□
10点	10～9点 8～6点□ 5～3点□ 2点以下	非常に良い 良い□ 要改善 不十分□

※1～8の各項目において審査員全員の平均点が6割以上となった事業を選定します。
（全ての項目において6割以上となった事業でも申請事業とならない場合があります。）